

## 「食べる」「話す」「聞く」の専門家 言語聴覚士 (ST) 特集

STの訪問リハビリってどんな人にすすめて良いかわからない  
こんな利用者様にはリハビリの効果はあるの？  
そんな時はチェックシートをご利用ください！！



- |  |  |  |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> ご飯が飲み込みにくくなっている | <input type="checkbox"/> 流涎(よだれ)が増えた   | <input type="checkbox"/> 言葉が聞き取りにくくなった |
| <input type="checkbox"/> 食事に時間がかかるようになった | <input type="checkbox"/> 体重が急激に減った     | <input type="checkbox"/> 声がかすれるようになった  |
| <input type="checkbox"/> 誤嚥性肺炎で入院した      | <input type="checkbox"/> 食事や水分でのムセが増えた | <input type="checkbox"/> 言葉が話しにくい      |

**チェックのあった方に、STのリハビリをお勧めしています！**

### こんな疑問はありませんか？

Q：STが入った方が良いとは思うんだけど、決めかねるなあ…

判断にお困りでしたら、評価に伺います。リハビリの必要性や効果についてアドバイスします。



Q：毎週STに入ってもらってもないんだけど…

PTによるリハビリをメインに行い、STも時々介入して、評価・訓練を行う等の連携も行えます。



# STの仕事紹介

話す/聞く 言葉によるコミュニケーションをサポート!

## ◎ 失語症のある方

- ・物の名前の理解、発語練習
- ・書字練習
- ・会話練習、代償手段の獲得練習



## ◎ 構音障害のある方

- ・発声練習
- ・口腔機能の訓練
- ・発音の練習
- ・話し方の工夫、指導



食べる

嚥む・飲み込み改善をサポート!

## ◎ 摂食・嚥下障害のある方

- ・摂食・嚥下練習
- ・咳の練習 (むせた時に強く吐き出せるような練習)
- ・口腔ケアの実施とケア方法の助言・指導
- ・食事環境の設定



(安全な食事の姿勢、食事形態、嚥下食の作り方、食事介助方法の指導、食具の検討など安全な食事環境を検討します。)

あわーず福岡博多 訪問看護リハビリステーション

TEL 050-6861-0105

FAX 092-558-3780

〒812-0874

福岡市博多区光丘町1丁目1-36

フィールド南福岡104

JR鹿児島本線 南福岡駅 徒歩7分



よくして  
お預かりします

あわーず福岡博多

検索